

いきいき体験学

趣 旨

青少年指導者としての専門的な知識・技術を体験的に学び、地域や職場における指導者の養成及び資質の向上を図る。

実施主体

新潟県立青少年研修センター

参加対象

18歳以上の青年、青少年指導者等（高校生を除く）

参加者数

延べ 100名

回数

4回

日 数

各回 1泊2日

場 所

新潟県立青少年研修センター

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月13日（土）～ 5月14日（日）	パート1 レク編	小学館レクリエーションリーダーズクラブ 岩田 勉
	内容 ・方法	<ul style="list-style-type: none"> レクリエーションの演習をとおして、レクリエーションの基礎指導法や望ましい人間関係の在り方などを研修する。 体験学習を中心に、様々なレクリエーションを学習する。 	
2	7月8日（土）～ 7月9日（日）	パート2 野外活動編	にいがた貝友会 村山 均 県内各高等学校教諭 浅田 善弘・伊藤 雅一・笛木 勉 県内中学校教諭 小田 一郎
	内容 ・方法	<ul style="list-style-type: none"> 野外活動実習をとおして、その基礎指導法や楽しみ方を研修する。 フィールドワークを中心に、海浜活動や屋外活動を行う。 	
3	9月2日（土）～ 9月3日（日）	パート3 野外レク編	コミュニケーションラボラトリー代表 池田 雅彦
	内容 ・方法	<ul style="list-style-type: none"> 野外レクリエーションの演習をとおして、レクリエーションの基礎指導法や望ましい人間関係の在り方を研修する。 野外におけるレクリエーション・ナイトプログラム・野外プログラムなどを学習する。 	
4	11月18日（土）～ 11月19日（日）	パート4 福祉レク編	国際福祉医療カレッジ 佐々木 俊太郎 アカデミー・オブ・パフォーミング・アーツ代表 小林 敬子
	内容 ・方法	<ul style="list-style-type: none"> 福祉レクリエーションの演習をとおして、その基礎指導用や望ましい人間関係の在り方などを研修する。 介護・福祉レクリエーションの概念の講義及び実施方法を学習する。 	

成 果

- ・ 毎回幅広い年齢層の参加者があり、各自の職場で有効に役立つと好評である。
- ・ 参加者のニーズに応えることができる事業であると考えている。

課 題

- ・ 近年、青少年指導者の需要は高まっているにも拘わらず、参加者は減少傾向にある。
- ・ 魅力あるプログラム作りを行い、参加者の増加を図りたい。

問合せ先

新潟県立青少年研修センター 研修課 TEL 0256-77-2111